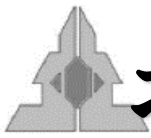


学校だより 札幌市立北小学校



北の子

令和8年(2026年)8月24日発行 9月号

TEL 731-8381 学校ホームページ
<https://www.kita-e.sapporo-c.ed.jp/>



きらり輝け！ 北極星！

豊かな心育成部

今年の児童会テーマは「きらり輝け！ 北極星！」です。これは、各委員会の委員長からなる委員長会議で、子どもたちが主体的に意見を出し合って決めたものです。

本校では、「キラリ」をキーワードに学校づくりを進めています。子どもたちにとって身近なものといえば、公式キャラクターの「キラリちゃん」でしょうか。また、毎週金曜日の朝には「キラリカード」の取組も行っています。子どもたちは、『自分から「進んで」・友達と「協力」して・相手に「思いやり」をもつ』の中から、その週一番頑張ったことを振り返り、文章に書いています。学校生活でのよかった点を自分で見つめ直すことで、次週への新たな意欲へとつなげていくことをねらっています。

今年度は、さらに『北極星』という言葉もテーマに加われました。この『北極星』には、「北に輝く一番星」という意味のほかに、「北小学校の極みの星」という意味も込められています。このテーマを決めたのは、最高学年である6年生の委員長たちです。これまで自分たちが上級生の背中を見て学び、憧れを抱いてきたように、「今度は自分たちが下級生を導こう」と試行錯誤する姿は、まさにキラリと輝いています。1学期の「あいさつ運動」に続き、夏休みに入るまで6年生は毎朝、教室の前を通る1年生に温かく声をかけるなど、下級生のお手本として頑張っていました。

2学期も、子どもたちの「輝こう」とする気持ちを大切に、互いに助け合い、高め合える「北っ子」の育成を目指してまいります。保護者の皆様におかれましては、お子様の健やかな成長を温かく支えていただきますよう、今後とも変わらぬ御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

◆9月行事予定◆

1	火	ALT 後期用教科書配付(1~5年)
2	水	3年校外学習(西山製麺)
3	木	
4	金	TV朝会 安全教育⑥ 4年生出前授業(ごみはどこへ)
5	土	
6	日	
7	月	ALTクラブ⑤ スクールカウンセラー⑯(午後)
8	火	学習参観懇談(2・3・5年) 5時間授業(全)
9	水	学習参観懇談(1・4・6年、えがお学級) 5時間授業(全)
10	木	えがお学級校外学習(NHK) 5時間授業(評価週間のため) 席書大会(希望者のみ 放課後)
11	金	PTA資源回収 4年生出前授業(アイヌ民族の昔の暮らし)
12	土	
13	日	
14	月	委員会 スクールカウンセラー⑰(午前)
15	火	ALT
16	水	ALT おひさま読み聞かせ(1・3年) 2年校外学習(生活科・えがおのひみつ探検隊)
17	木	
18	金	遠足 TV朝会
19	土	
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	ALTクラブ⑥ スクールカウンセラー⑱(午後)
29	火	1年生心臓健診 ALT
30	水	前期通知表手交

遠足について

- ◇ 日 時 9月18日(金) ※予備日はありません
- ◇ 目的地
1・2年生…北園公園
3・4年生…エルムの森公園
5・6年生…百合が原公園
- ◇ 持ち物
お弁当、おしぼり、水筒(水分補給に適したもの)、
おやつ(200円以内※ガム禁止)、敷物、
ごみ袋、ハンカチ、ティッシュ、タオル、雨具
- ◇ 帰校予定時刻 14:10

※遠足前日に学習用具を学校に置いて下校します。当日は実施の有無にかかわらず、遠足の準備をして登校させてください。

◆後期用教科書の配付について◆

9月1日(火)に後期用教科書を配付します。対象は1～5年生です。乱丁・落丁など確認のうえ、記名をお願いします。

使用する時期については、各学年より連絡いたします。

学習参観・懇談のお知らせ

2学期最初の学習参観及び懇談会となります。お子さんが学習に取り組む様子をぜひ御覧ください。また、授業後は学級懇談会がありますので、ぜひ御参加ください。

学習参観 13:25～14:10

懇 談 14:20～

9月8日(火) 2年生・3年生・5年生

9月9日(水) 1年生・4年生・6年生・えがお学級

※この2日間は、全学年5時間授業で下校しますので御承知おきください。

教育実習生が来ています

8月24日から2名の教育実習生が来校し、小学校教育についての実習を行っています。3年1組と6年1組を中心に、全校の児童ともふれ合いながら研修を深めていきますので、御承知おきください。

- ◇ 印刷した紙面で「学校便り」が必要な場合はお申し出ください。

帰宅時刻

8月…17時30分

9月…17時00分

【コラム】安全なインターネット利用に向けて

子どもに伝えたい「本当の情報」と「フェイクニュース」の見分け方

インターネットや SNS が情報の主な入り口となった今、子どもたちは日々膨大な情報に触れています。しかし、その中には事実とは異なる「フェイクニュース」や誤情報も多く含まれており、知らずに信じてしまうことで誤った判断や偏った価値観につながる危険性があります。保護者として、子どもに「情報を見極める力」を育てることが重要です。

まず伝えたいのは、「ネットの情報はすべてが正しいわけではない」という前提です。見た目が立派な記事でも、出所が不明だったり、意図的に誤解を招くような表現が使われていたりすることがあります。特に、感情を強く揺さぶるようなタイトルや画像には注意が必要です。「本当かな？」と一度立ち止まる習慣をつけることが、フェイクニュースへの第一の防御になります。

次に、情報の出典を確認する力を育てましょう。信頼できるメディアか、専門家の意見か、複数の情報源で同じ内容が報じられているかなど、情報の裏付けを取ることが大切です。子どもと一緒にニュースを見ながら、「これはどこが発信しているの?」「他のサイトでも同じことを発信している?」と問いかけることで、自然とリテラシーが身につきます。

また、子どもが情報を発信する側になることもあります。SNS での投稿やシェアは、他人に影響を与える行為です。「自分が広める情報は正しいか」「誰かを傷つけていないか」を考える力も、情報モラルの一部です。

情報を鵜呑みにせず、疑問を持ち、確認する力は、これからの時代を生きる子どもにとって欠かせないスキルです。家庭での会話を通じて、子どもと一緒に「情報との付き合い方」を育てていきましょう。